

受賞おめでとうございます
子育て応援元気アップ賞



人形劇団おやゆび姫（代表 前田友子さん）
地域の子育て支援に貢献されている企業や団体などに贈られる子育て応援元気アップ賞を人形劇団おやゆび姫のみなさんが受賞されました。
平成3年に結成されたおやゆび姫は、県内各地で年間20回以上公演され、人形劇を通じて、子どもたちに夢を与える活動を続けています。

ひょうご花と緑のコンクール
兵庫県名誉花壇賞



正覚坊保育園（片山睦子園長）
花と緑あふれる美しい県土づくりに取り組む個人や団体を表彰するひょうご花と緑のコンクールの最優秀賞にあたる名誉花壇賞を正覚坊保育園が2年連続で受賞されました。
正覚坊保育園では、花壇に四季折々の花々を植え、地域の方が鑑賞できる美しい環境づくりに取り組まれています。

近畿農政局長表彰と
全国土地改良功労者団体表彰

ほ場整備事業を円滑に進められ、農業基盤の整備に貢献された功績により、揖保谷土地改良区（平野隆司理事長）が近畿農政局長表彰を、上福田土地改良区（稲田敏朗理事長）が全国土地改良事業団体連合会の団体表彰「銅章」を受賞されました。
特に、揖保谷土地改良区は、事業完了後の農用地などの集団化事業の推進に尽力された功績が高く評価され、県内で唯一受賞されました。

花と緑の美しい北播磨コンクール
優良賞（北播磨花と緑の優良賞）

- 正覚坊保育園
- 天神里づくり協議会
- 奨励賞（北播磨花と緑のふれあい賞）
- 上滝野花と緑の推進委員会
- 下滝野地区
- 横谷地区

安全安心な学校給食を目指して

加東市学校給食センターが、食品の製造過程の安全性を評価する「県食品衛生管理プログラム（県版HACCP）」の認定を受けました。県下の学校給食施設として初めての認定となります。

給食センターでは、これまでから衛生管理や食品履歴の管理など「食の安全」に関して、さまざまな基準をクリアし、安全な学校給食の提供に努めてきましたが、そのレベルが一定基準以上であることが認められ、この認定を受けることができました。



この認定マークが安心の証です

知事から認定証を受ける市長と久保所長
これは、県食品衛生管理プログラムの厳しい基準に基づき、さらに安全で安心できる学校給食づくりに努めます。



知事から認定証を受ける市長と久保所長

教育への情熱を認められて～文部科学大臣表彰～



東条西小学校の金次敬子先生が、このたび、文部科学大臣優秀教員表彰を受けました。
この賞は、優れた成果を挙げた教員を表彰することで、意欲や技量をさらに高めることを目的につくられた制度です。金次先生のこれまでの教材研究や児童がより理解を深められるような質の高い授業づくりの取り組みが評価された受賞となりました。

貴重な歴史資料を寄贈していただきました

東条地域の歴史を研究されている「東条の歴史を掘り起こそう会」では、会員の飯尾さんと邦近さんが中心となって、東条地域の歴史をまとめた「東条の道標巡覧記」を発行され、市立図書館4館に寄贈いただきました。
「歴史をひもとくことで、伝統を守るきっかけになれば」という思いから編纂を始められたそうで、地域の道標を軸として、民俗文化、伝承、史跡などを約200ページにわたり興味深く編集された貴重な資料となっています。



飯尾さん（左）と邦近さん（右）

多井田新町土地区画整理事業竣工記念式典



多井田地区と新町地区にまたがる6.3haの区域が、9年の歳月をかけて新しい市街地へと生まれ変わり、その竣工を記念する式典が4月20日に行われました。
約40人の参加者により竣工の神事が行われた後、記念碑を除幕して、新しいまちの門出を祝いました。

県指定無形民俗文化財の舞

～14年ぶりの披露～

西戸地区に古くから伝承されてきた秋津百石踊が、西戸百石踊保存会（今田耕一会長）により、多くの観衆の前で14年ぶりに披露されました。

秋津百石踊は雨乞いの神事として干ばつなどのときに奉納される舞で、今回は、次の世代へ踊りを継承するために練習を重ねられた成果を発表されました。無事に舞が披露され、今田会長は、「若い世代が快く引き受けてくれてうれしかった」と、地域のつながりの大切さを話されていました。



とどろき荘で披露された秋津百石踊

鴨川児童館から鴨川保育園へ

市内で16番目、そして最も小さい保育園である鴨川保育園が、4月5日に開園しました。これまで、児童館であった施設を保育園とすることにより、国の助成など運営面が強化され、鴨川地区の子育て環境をより充実させることができます。



「入園式」で元気に歌う園児たち

福田地区の交流拠点が完成

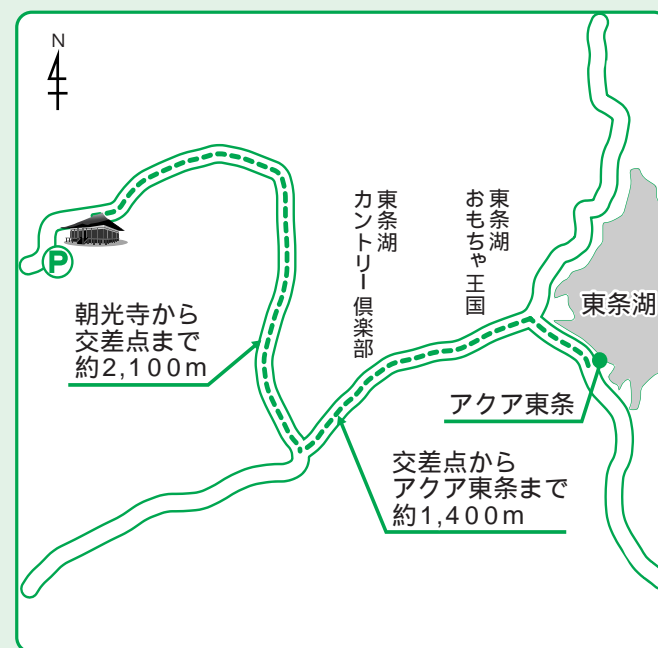
福田小学校区内の各自治会や各種団体が構成される福田地区地域づくり協議会（上月尚明会長）により、県民交流広場事業の助成を受けて整備が進められていた集会施設が、このほど屋敷地区内に完成し、竣工の式典が行われました。



今後は、活動の拠点となるこの施設を中心に、世代間のふれあい活動などを通じ、地域コミュニティの基盤を強化して、より活力あふれる地域づくりが進められていきます。

加東遺産を歩こう⑦

健康づくりのためのウォーキングコースとして、加東遺産をご紹介するシリーズの7回目です。今回は、国宝・朝光寺(畑)～東条湖を紹介します。



朝光寺と鬼追踊

白雉2年(651)、法道仙人開創の寺とされ、本堂は国宝に指定されています。境内には、重要文化財である鐘楼などの多くの文化遺産があります。5月5日に披露される勇壮な鬼追踊（県指定無形民俗文化財）を見るために、多くの見物客が訪れます。付近にはつくばねの滝が流れ、希少植物ツクバナが自生しています。今回紹介するのは、朝光寺から東条湖のアクア東条へ向かうコースです。

朝光寺駐車場から朝光寺境内に入ると、静けさの中につくばねの滝の水音が響き、緑豊かな国宝のたたずまいを楽しむことができます。6月頃には鹿野川沿いにツクバナを鑑賞することもできます。境内から東へ延びる市道を東条湖方面へ約3.5km歩くと東条湖の水が見えてきます。その湖畔にあるのがアクア東条です。開館20周年を迎え、ユニークな展示が好評の施設です。朝光寺から、緑輝く田園地帯を抜けて、少し足を伸ばしてみたいいかがでしょうか。



身近な話題など、お気軽にご連絡ください。

43 0387